

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会
2025 年度第 1 回常任幹事会議事要録

日 時：2025 年 4 月 25 日（金）14:00～15:00

場 所：Web 会議（金城学院大学）

出 席：金城学院大学（加藤悠介、田中宏樹、酒井麻里）、
相山女学園大学（北島和徳、川井幸治）、南山大学（石井知好、服部真千代）、
愛知産業大学（河崎智仁）、愛知工科大学（松本吉生）、
名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（八島麻子）

6 校 10 名

議事に先立ち、2025 年度理事校の金城学院大学（田中）より、東海地区協議会会則に基づき、2025 年度第 1 回常任幹事会を開催する旨の説明があった。議事進行は議長として選出された金城学院大学図書館長（加藤）が担当し、出席者の自己紹介があった。

<1>2025 年度東海地区協議会総会について

I. 総会議事次第

理事校（田中）より、2025 年度東海地区協議会総会の開催について、資料（p. 1）に基づき、報告があった。

II. 報告事項

1. 2024 年度東海地区協議会事業報告

2024 年度理事校（川井）より、資料（p. 2～4）に基づき、報告があった。また、「学生協働フェスタ in 東海 2024」について、サポートミーティング幹事校（田中）より、資料（p. 4）に基づき、報告があった。

2. 2024 年度東海地区協議会研究会事業報告

2024 年度研究会運営委員校（田中）より、資料（p. 5～6）に基づき、報告があった。

3. 2024 年度協会会務報告

(1) 協会関係事項報告

1) 加盟校等について

理事校（田中）より、資料（p. 7）に基づき、報告があった。

2) 協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校（田中）より、資料（p. 7～9）に基づき、報告があった。

3) 2024 年度委員会報告

理事校（田中）より、資料（p. 10～15）に基づき、報告があった。

4) 私立大学図書館協会 2025 年度西地区部会総会及び研究会について

理事校（田中）より、資料（p. 16～17）に基づき、報告があった。

5) 第 86 回（2025 年度）私立大学図書館協会総会・研究大会について

理事校（田中）より、資料（p. 18）に基づき、報告があった。

(2) 協会関連事項報告

理事校（田中）より、資料（p. 19～20）に基づき、報告があった。

III. 審議事項

1. 2024 年度東海地区協議会決算（案）及び監査報告

2024 年度理事校（川井）より、資料（p. 21～22）に基づき東海地区協議会決算（案）、2024 年度研究会運営委員長校（田中）より、資料（p. 23）に基づき、東海地区協議会研究会決算（案）について説明があった。

続いて、2024 年度理事校（川井）より、2024 年度監事校に代わって資料（p. 24）に基づき、説明があった。2024 年度決算（案）について 4 月 1 日に会計監査を行い、証憑書類等を含め適正であると認められたとの報告があり、決算（案）を承認した。

2. 2025 年度東海地区協議会役員及び委員長校（案）

理事校（田中）より、資料（p. 25～26）に基づき、説明があり、承認した。

3. 2025 年度東海地区協議会事業計画（案）

理事校（田中）より、資料（p. 27～29）に基づき、説明があり、承認した。

4. 2025 年度東海地区協議会予算（案）

理事校（田中）より、資料（p. 30～32）に基づき、説明があった。2025 年度加盟会費は「私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会費に関わる申し合わせ事項」を適用する旨、2026 年度に東海地区協議会会費の変更を提案することを検討している旨補足説明があり、承認した。

5. 2025 年度東海地区協議会研究会事業計画及び予算（案）

研究会運営委員長校（石井）より、資料（p. 33～34）に基づき説明があり、承認した。

6. 2025 年度以降の東海地区協議会役員校及び私立大学図書館協会理事校・役員校・当番校（案）

理事校（田中）より、資料（p. 37）に基づき説明があった。また、東海地区協議会研究会主幹事校と東海地区大学図書館協議会運営委員校について 2021 年度より記載に誤りがあり、以下の通り説明があった。

- ・ 2029 年度の主幹事校を一宮研伸大学とし、桜花学園大学以降は昨年度の資料に記載されていた年度より 1 年後とする。

- ・ 2029 年度の東海地区大学図書館協議会運営委員校は南山大学とする。

この件について当時の理事校（愛知工業大学）に総会で説明を求める事も合わせて審議し、承認した。

7. その他

なし

<2>その他

1. 東海地区協議会ホームページの年度更新について

研究会運営委員長校（石井）より、資料（p. 38）に基づき説明があり、承認した。

以上